

PGM-FI システム

国内排出ガス規制適合と燃費向上を主なねらいとして、スーパーカブ 110 には、2007 年発売のスーパーカブ 50 に続き PGM-FI (電子制御燃料噴射装置) システムを搭載しました。16bit プロセッサー ECU (エレクトロニック・コントロール・ユニット) がスロットル開度や吸入負圧等に応じて、燃料噴射および点火時期の最適化を行なうことで、実用燃費は 110 ccながらスーパーカブ 90 の 60.0km/ℓから 63.5km/ℓに向上を果たしました。(60km/h 定地走行テスト値)

又、上記のような制御により、市街地走行で使用頻度の高い中低速域において粘り強い余裕の走りを発揮します。



空冷4ストロークOHC単気筒エンジン

●PGM-FI システム概要

